

共に歩み、未来をひらく 多様な幸せと希望に満ちた世界へ

Partnering with you to build a brighter and more secure future

世界の人の数だけ、人生がある。
人生の数だけ、幸せのかたちがある。

一人ひとりの幸せのかたちを実現するために
何かを乗り越えようとしている人、何かに挑もうとしている人の
新たな一歩の支えになりたい。

社会、地球、すべてのステークホルダーの
未来を切りひらく存在でありたい。

100年以上にわたり、人生に寄り添ってきた
第一生命グループだからこそできること。

それは、生命保険の枠を超えて
一人ひとりの人生の可能性を開いていくこと。
時代の先を見つめて変革し続けること。

さあ、一緒に。未来へ。

第一生命グループ
企業理念

Purpose

グループの社会における存在意義

共に歩み、未来をひらく
多様な幸せと希望に満ちた世界へPartnering with you to build
a brighter and more secure futureValues
大切にする価値観

いちばん、人を考える

We care

私たちは、お客さま、地域・社会、株主・投資家、お取引先、従業員など、企業活動を通じて関わるあらゆる「人」のことを誰よりも真剣に考えます。

まっすぐに、
最良を追求する

We do what's right

私たちは、お客さまや社会にとっての「最良」を常に誠実に追い求めます。

まっさきに、
変革を実現する

We innovate

私たちは、スピード感をもって自ら変革し続けます。

Brand Message

Purpose を端的に表した
コミュニケーションメッセージ

一生涯のパートナー

By your side, for life

Purpose Story

パーパスストーリー

「一生涯のパートナー」を未来に向けて再定義

第一生命グループは、1902年に日本で創業し、アジアパシフィック、北米などグローバルに事業を拡大してきました。また、昨今では生命保険業にとどまらない事業や提供価値の拡大に取り組んでいます。

このような中、2024年度にグループ企業理念を再策定し、第一生命グループが目指す新たな未来への指針として、パーパス(グループの社会における存在意義)とバリューズ(大切にする価値観)を策定しました。社会環境や、人々の行動様式、価値観が変わり、より多くの社会課題が顕在化する中、第一生命グループが果たすべき役割は、かつてないほど多様な領域に広がっています。新しいパーパスでは、これまで大切にしてきた「一生涯のパートナー」という考え方を未来に向け再定義し、目指す姿を明確にしました。

グループ社員の共創

パーパスやバリューズの策定にあたっては、国内・海外から約1,000人の社員が参画し、未来の第一生命グループの社会における存在意義や大切にすべき価値観について議論を重ね、完成しました。

どのような世界を実現したいのか (WHAT)

「多様な幸せと希望に満ちた世界」

「多様な幸せ」という言葉には、価値観や生き方が異なる、多様な人生を、保険に留まらない事業で支え、応援する意味を込めました。また、「希望」という言葉は、現在だけでなく、未来に向けた思い、志、アクションを支援すること、苦しい状況にある方にとっての「希望」も支援することを示しています。「満ちた世界へ」という言葉には、グローバルで価値を提供し、世界に対しサステナビリティやESGも含めたインパクトを創造する意志を込めています。

どのように実現するのか (HOW)

「共に歩み未来をひらく」

「共に歩む」とは、ステークホルダーに寄り添い伴走することであり、第一生命グループが創業以来ずっと大切にしてきた、私たちらしい方法です。「未来をひらく」とは、これまで以上に未来を見据え、先んじて挑戦し、ステークホルダーのため、未来を切り拓くことです。これまで以上に私たち自身が挑戦していく意志を、この言葉に込めました。

コア・マテリアリティ（重要課題）との連動

パーパスを策定するにあたっては、当社グループの4つのコア・マテリアリティ(重要課題)を踏まえて検討を進めました。コア・マテリアリティで定めた社会課題の解決に、企業活動を通じて取り組むことで、パーパスで描く世界を実現することを目指します。

Financial Well-being for All

(すべての世代を支える金融サービスの提供)

Green Leadership

(環境課題への戦略的対応)

Healthy People and Society

(一人ひとりのWell-beingと健全な社会への貢献)

Proactive Governance and Engagement

(経営基盤の強化と社員・多様なステークホルダーとの積極的な向き合い)

パーパスの実現に向けバリューズに基づき行動する

バリューズには、第一生命グループが創業から大切にしてきた価値観を込めると共に、未来に向けて一層強くなりたい価値観・判断軸を表現しました。社員1人ひとりがパーパスの実現を目指し、仕事の中でバリューズに基づいた行動を実践していくことこそが、グループのエネルギーとなり、お客さまをはじめとするステークホルダーへの価値の提供、そして社会課題の解決につながっていくと私たちは信じています。こうしたことの結果として、中期経営計画の達成や、2030年度に目指すグローバルトップティア入りが実現できるものと捉えています。これからも、第一生命グループはパーパスの実現に向け、力強く進化していくことを目指します。

第一生命グループ
パーパスムービー
はこちら